

## 社 報



## 苦勞は買ってでも……

## アルミ支柱「ほぼ成功」

失敗つづきのアルミ支柱ですが、10月18日に改造断面での試験を行いました。完全大成功とはいきませんが、ようやく連結部も座屈変形に耐えるようになりました。あとは、軽くて座屈に強い断面を再設計して、最終試験を行う予定です。(量産化を期待！)



「若い時の苦勞は買ってでもせよ」と言う言葉があります。良く使われる言葉で、主には年配の人から若者に対して使われます。若い時には、なんで苦勞を買ってでもしなければいけないのか、言葉の意味も分からずに反発するものです。

年を取るにしたがい、自分の人生を振り返ると、今ある知識や考え方が、仕事での苦勞を乗り越えて、身についてきたような気がします。

おもしろ楽しい人生では、深く考えることもなく、人間としての成長は限られたものになるに違いありません。

ネットでこの言葉を検索すると、若い時は、経験も乏しく失敗しても許されることが多いので、いろんなことにチャレンジして経験を積むことが出来るとありました。

また、若いうちに失敗しておくことで、失敗した時の対処法も学ぶことが出来るともありました。

やる気や体力も旺盛な若い時代には、少々の苦難に対しても、乗り越えることができるから、ともありました。

考えてみると、若いうちの苦勞が、良い経験となり、年齢を重ねるに連れ、成功を納めて、幸せな人生をまっとうすると言うのは、出来すぎたストーリーとも言えます。

悪い言い方をすれば、若い時に苦勞をしなかったおじさんが、年をとってから若者をコキ使う時には、もってこいの言葉です。

そうした語感があるから、この言葉は若いうちには耳に入らない、嫌な言葉に聞こえてしまうのかもしれませんが。

だったら、「若いうち」は取ってしまって、「人間、老いも若きも、苦勞は買ってでもせよ。」にすれば良いのです。明日の成功のために、今日の努力はしなければなりません。

若い人に頑張れと、叱咤激励をするのではなく、年配者も若い人と一諸になって頑張れ、その背中を見せれば良いのです。

そうすれば、若い人も年齢を重ねても、先輩と同じような生き方をできるようになるでしょう。

いくつになっても、明日はあるのですから、頑張れましょう。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 気温の変化が大きい季節です

朝晩は気温が下がり、寒さを感じる季節になってきました。また、低気圧の通過前には気温が高くなり、通過後は急に冷え込むシーズンです。気温の変化は体調の変化にもつながります。体調を崩さないように、日頃から気を配ってください。

今月も事故がありませんように。(拝)



## 2016年 安全成績

■現場災害 H28.1.1-H28.11.6	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 1
■交通災害 H28.1.1-H28.11.6	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 1
合計	----- 1